

一般口演 4月19日(土) 17:40-18:40 (創立100周年記念会館 4階大講堂)

座長 : 大久保力廣

- O-1 CAD/CAMと画像診断ソフトを活用した前歯部領域のインプラント治療
- O-2 モノリシックジルコニアクラウンの臨床的評価
- O-3 CAD/CAMを用いたクラウンの製作 - クラスプへの適合精度と維持力 -

座長 : 疋田一洋

- O-4 デジタル印象法を用いて作製したe.maxクラウンの適合精度の検討
- O-5 小型・軽量な下顎運動記録装置による下顎任意点の運動
- O-6 X線CTによる3次元形状の構築

大多良俊光
高江洲 雄
小澤大輔

青山通り表参道歯科クリニック
福岡歯科大学咬合修復学講座冠橋義歯学分野
鶴見大学歯学部有床義歯補綴学講座

三輪 敦
小見野真梨恵
阿部俊之

九州大学大学院歯学研究院インプラント・義歯補綴学分野
日本歯科大学大学院生命歯学研究科補綴第1講座
愛知学院大学歯学部冠橋義歯学講座

ポスター発表 掲示 4月19日(土) 11:30-12:30 (創立100周年記念会館 2階講義室)

討論 4月19日(土) 16:00-16:30

撤去 4月20日(日) 14:30-15:00

- P-1 ジルコニアフレーム形態の違いに及ぼす静的荷重の影響
- P-2 エキシマUV照射によるジルコニアと陶材の焼付強度への影響
- P-3 松風S-WAVEスキャナーD900(3Shape社製)の性能について
- P-4 歯科衛生士養成におけるICTリテラシー教育の現状とキャリア教育
- P-5 ハイブリッドレジンブロックとハイブリッド型レジンの接着強さに低温大気圧プラズマ処理が与える効果
- P-6 ジルコニア接着ブリッジの臨床成績についての文献的考察
- P-7 新規CAD/CAM用ハイブリッド型レジンディスクの評価
- P-8 デジタル技法を用いて一日で装着した歯冠補綴装置
- P-9 ワックス加工機を用いて製作された模型の寸法精度
- P-10 Co-Cr合金と陶材の焼付強さに及ぼす作製法の影響
- P-11 ジルコニア・デンチャーへの樹脂クラスプの応用
- P-12 光学印象システムを用いてインプラント周囲軟組織の侵襲の軽減を図った1症例
- P-13 ボーラス/緻密2層構造ジルコニアフレームを用いたクラウンの破壊荷重
- P-14 Digital fabrication denture 製作の試み 第二報 - 無歯顎のデジタルインプレッション-
- P-15 スキャニング操作における歯型の色調が適合精度に及ぼす影響
- P-16 対合歯との咬合を考慮した歯冠修復のCAD 第3報 修復歯冠の臨床評価
- P-17 デジタル技術を応用した新しい歯科診断およびシミュレーション
- P-18 CAD/CAM用コンボジットレジンブロックの耐摩耗性と硬さ
- P-19 口腔内スキャナーによる光学印象法の操作性に関する検討
- P-20 京セラメディカル 歯科CAD-CAM用コバルトクロムとジルコニアの特性について
- P-21 口腔内スキャナーによる上下無歯顎顎堤粘膜のデジタルインプレッション
- P-22 鶴見大学歯学部附属病院における医用工学技術を用いた症例の臨床的検討
- P-23 ガイデッドサージェリーの現状と到達点 即時荷重を行なった上下顎無歯顎症例を通して

黒田聡一
佐藤康太郎
近藤良平
神崎秀嗣
福本貴宏
竹市卓郎
甲斐智明
藤木傑
清水沙久良
新谷明宏
西山弘崇
一志恒太
菅野 剛
原 総一郎
木下浩志
荘村泰治
西山貴浩
Sasipin Lauvahunan
吉田大徹
原田政彦
小林琢也
平井真也
丸尾勝一郎

日本歯科大学生命歯学部歯科補綴学第2講座
昭和大学歯学部歯科保存学講座歯科理工学部門
榊松風
京都大学ウイルス研究所細胞生物学部門
大阪歯科大学附属病院有歯補綴咬合学講座
愛知学院大学歯学部冠・橋義歯学講座
株式会社松風 研究開発部
大阪歯科大学有歯補綴咬合学講座
日本歯科大学生命歯学部歯科補綴学第2講座
日本歯科大学生命歯学部補綴学第2講座
昭和大学補綴科
福岡歯科大学医科歯科総合病院中央技工室
大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能再建学講座クラウンブリッジ補綴学分野
岩手医科大学歯学部補綴・インプラント学講座
大阪歯科大学歯科技工士専門学校
和田精密歯研(株)バイオニック事業部
和田精密歯研(株)BioNIC事業部
東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科 生体材料加工学分野
岩手医科大学歯学部補綴・インプラント学講座
京セラメディカル株式会社
岩手医科大学歯学部補綴・インプラント学講座
鶴見大学歯学部クラウンブリッジ補綴学講座
神奈川歯科大学顎咬合機能回復補綴医学講座

発表者の方へ

- * 口演発表は発表8分、質疑応答2分です。時間厳守をお願いします。
- * 口演発表者は10分前に会場席で待機してください。
- * 口演発表者は各自PCをご持参ください。またバックアップ用USB(Windows対応)もご持参ください。
- * 口演用PCから音声の対応はしていませんのでご了承ください。また、ビデオ映像も各自のPC内で対応してください。
- * ポスター発表のボードは180cm x 90cmですが、下方30cmは使用しないでください。
- * ポスターの上方25cmに演題名・発表者名・所属を記載してください。
- * ポスター掲示用のプッシュピンは各自ご持参ください。
- * ポスターの掲示・撤去は時間内に行ってください。(時間を過ぎても放置されたポスターは事務局で処分します)
- * ポスター発表者を対象に『優秀発表者』の審査を行います。結果発表・表彰式は懇親会で行いますので必ずご出席ください。